2011年12月期(第32期)

決算説明会

2012年2月24日



() 内外トランスライン株式会社

◆内外トランスラインは

NVOCC

外航海運利用運送業

Non-Vessel Operating Common Carrier

わたしたちは、お客さまに最適・ 最速の輸送サービスを提供する国際 海上輸送のプロです。

NVOCCとは

船舶を所有せず、船会社のスペース(船腹)を借りて利用し、お客さまの貨物を海上輸送する事業者を指します。

◆当社事業フロー(輸出)

出荷 陸上輸送 > コンテナ積 > 船積 > 海上輸送 > 陸揚 > コンテナ出し > 陸上輸送 納品 (倉庫)

仕入先 (船会社・倉庫会社など)

発注 仕入

国際輸送サービス の依頼*

国際輸送サービスの提供*

当社

発注 仕入

当社グループ

シンガポール、 タイ、インドネシア 中国、アメリカ、 韓国、香港、インド

又は

代理店 (上記以外の国) 貨物の引渡し

荷受人

貨物の 引渡し

日本

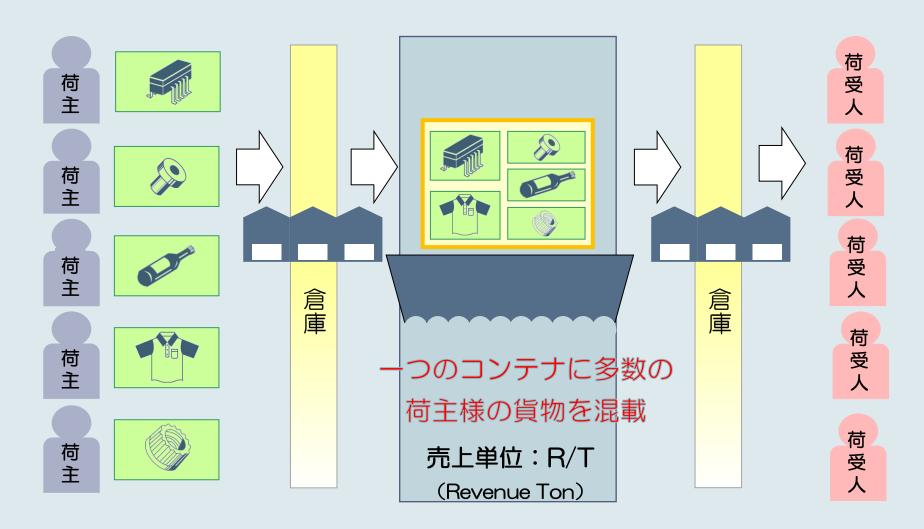
輸入国

*混載輸送(LCL)またはフルコンテナ輸送(FCL)

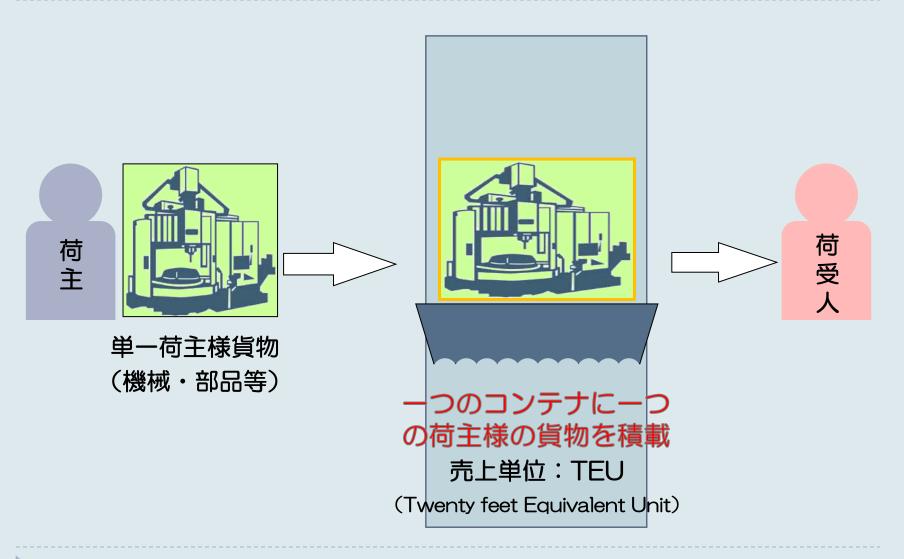
荷主

(輸出者)

① 混載輸送(LCL = Less than Container Load)



② フルコンテナ輸送 (FCL=Full Container Load)



I. 2011年12月期決算概要

1-1 2011年12月期決算総括

- ① 当期連結売上高は、海外売上高の増加により、前年比 9.6%増の12,538百万円を計上した。
- ② 営業利益は前年比4.6%増、経常利益は前年比0.9%増と 増益となった。また、営業利益率は8.6%となり、前年 比0.4ポイント減となった。
- ③ 当期純利益は、投資有価証券評価損、過年度消費税、ゴルフ会員権評価損等の特別損失130百万円の計上により、前年比12.9%(83百万円)減少し、568百万円となった。

1-2 連結売上高及び営業利益





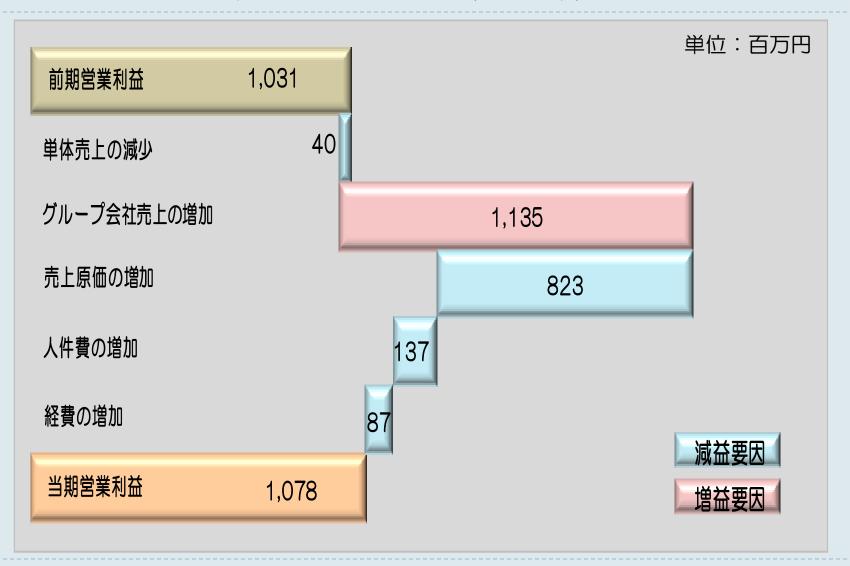
1-3 連結損益差異要因

対前年 単位:百万円	2010	2011	差異	主な差異要因	金額
売上高	11,443	12,538	1,094	【単 体】0.4%減 【グループ】43.1%増 内部取引	△40 1,240 △105
売上原価	7,733	8,557	823	【単 体】原価率O.7P減 【グループ】原価率4.1P増 内部取引	△94 1,022 △105
売上総利益	3,709	3,981	271		
販管費	2,678	2,902	224	人件費の増加 経 費の増加	137 87
営業利益	1,031	1,078	47		
経常利益	1,036	1,046	9	営業外費用の増加15支払利息15支払手数料17	24
税金等 調整前純利益	1,039	915	△123	特別損失の増加 投資有価証券評価損 52 過年度消費税等 34 ゴ l/7会員権評価損 28	114
当期純利益	652	568	△ 83		

1-4 連結売上高の内訳(対前年比較)



1-5 連結営業利益増減要因(対前年)



1-6-1 連結貸借対照表差異要因(借方)

資産の部 単位:百万円

	2010	2011	差異	主な差異要因	金額
				現預金の増加	29
流動資産	4,585	4,573	△ 12	売掛金の増加	62
				有価証券の償還	△95
有形固定資産	428	612	184	インド現法取得による 増加	153
無形固定資産	218	425	207	のれんの増加	222
灬 // 回	210	723	201	ソフトウェア	△12
小次スの出	704	745	40	投資有価証券の増加	57
投資その他	701	715	13	保険積立金	△19
資産合計	5,933	6,326	392		

1-6-2 連結貸借対照表差異要因(貸方)

負債・純資産の部 単位:百万円

	2010	2011	差異	主な差異要因	金額
公断台 唐	4.056	4 020	^ 27	短期借入金の増加	87
流動負債	1,056	1,029	△ 27	未払法人税等	△125
固定負債	153	255	102	長期借入金の増加 退職給付引当金の増加	41 19
負債合計	1,210	1,285	74		
株主資本計	4,940	5,379	439	利益剰余金の増加	425
その他	△ 216	△ 339	△ 122	為替換算調整勘定の減少	△148
純資産合計	4,723	5,040	317		
負債・純資産	5,933	6,326	392		

1-7 連結キャッシュフロー差異要因

単位:百万円	2010	2011	差異	主な差異要因	金額
				税前当期純利益增加	△123
営業活動による	920	704	^ 440	仕入債務の増加	△95
キャッシュ・フロー	820	701	△ 118	売上債権の増加	83
				投資有価証券評価損	52
tu次洋和にトフ				有形固定資産取得減	△46
投資活動による キャッシュ・フロー	26	△ 573	△ 600	投資有価証券等取得	△200
				子会社株式取得増	△294
財務活動による	△ 36	6 △ 106	△ 70	株式発行による収入	△95
キャッシュ・フロー	△ 36		Δ / 0	借入金の増加	22
現金及び現金同等物 の残高	3,564	3,533	△ 31		

1-8 セグメント別売上高及び営業利益

単位:百万円		2010年	2011年	前年比		
. 日本	売上高	8,955	9,128	101.9%		
•	営業利益	738	781	105.8%		
海外	売上高	2,488	3,410	137.0%		
	営業利益	299	342	114.2%		
合計	売上高	11,443	12,538	109.6%		
	営業利益	1,038	1,124	108.2%		
海外 29.0% 日本 71.0% 地域別売上高 2011 年 地域別営業利益						

Ⅱ. 中期経営計画進捗状況

2-1 中期経営計画の基本方針



輸出混載を基軸に

売上構成 の質的変革

グローバル ネットワーク の完成

人材への 投資と育成

国際総合フレート フォワーダーへ

2-2 中期経営計画の進捗状況

- (1) 中計目標達成に向けての基盤強化 航空事業部を創設するなど、事業拡大に向け基盤つくりを 実施した。
- (2) 首都圏拡販及び輸入の拡大 首都圏比率は44.4%と前年比微減となった。 輸入は数量バースで前年比3.8%増と拡大した。
- (3) グローバルネットワーク インドLPI 社買収(2011年1月)で南西アジア及び欧州への展開の 拠点を構築した。

2-3 NTL LOGISITICS PLUS INDIA社について **2011年1月より連結子会社化** 2011年売上高 682百万円

会社概要

- ・本 社 インド・ニューデリー
- 事業所 ムンバイ・チェンナイ・セーラム・ コルカタ・バンガロール・ハイデラバード
- · 資本金 965千(ンドルピ- (当社80%出資)
- ·事業内容 国際、国内物流業

買収の狙い

・西アジアへの当社初の拠点設置により、東南アジアと欧州をつなぐグローバルネット ワーク確立の新拠点とする

LPIの戦略

- ・成長市場インドにおいて日本国内に先がけ 総合物流事業を展開する
- ・シンガポール自営倉庫を活用し東南アジア

 ⇒ 西アジアラインを確立し、欧州への中継

 拠点とする

Ⅲ. 2012年度事業計画

3-1 基本方針



① 売上高と利益目標

- ・連結売上高135億円、営業利益12億円をめざす
- ② 総合フォワーディング事業の推進
 - ・空運、通関、倉庫、国内輸送の育成、 3PL事業の推進
- ③ 輸入営業の拡大
 - ・ドアデリまでの一貫体制構築等で輸入売上割合を30%以上に引き 上げる
- ④ 海外戦略
 - ・グローバルネットワーク戦略に基づき、新規拠点の開拓、支店網の 拡充を行う
 - ・グループ経営管理を強化し、現法各社の経営基盤を強固にする
- ⑤ 組織・体制の強化
 - ・営業資源の首都圏シフトと営業体制の再構築
- ⑥ 人材育成計画
 - ・長期ビジョンに立った採用と世界で通用する人材の育成

3-2 連結売上高と営業利益計画

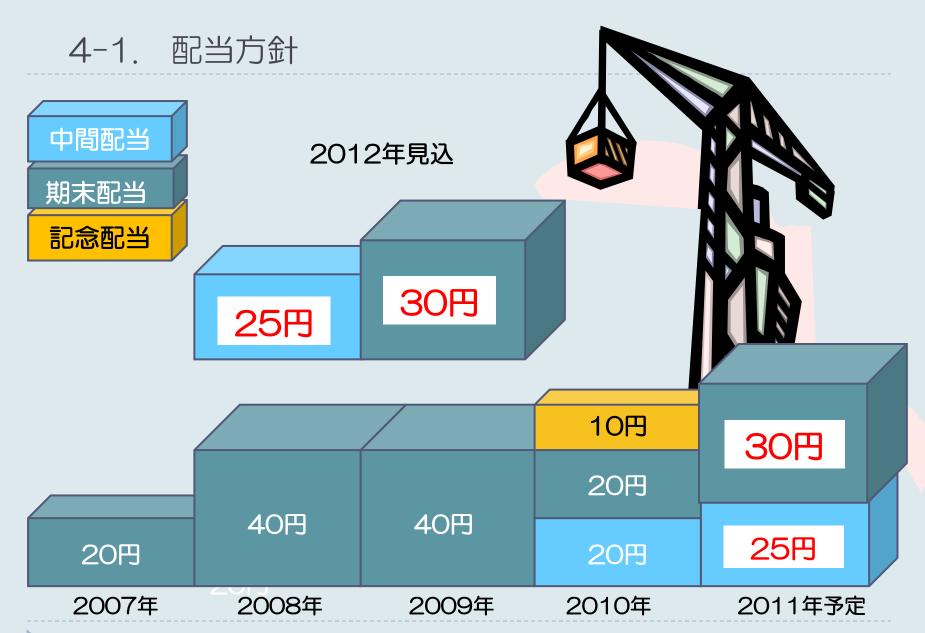


3-4 連結売上高及び利益の推移と計画

単位:百万円	2009 実績	2010 実績	2011 実績	2012 計画	対前年 差異	対前年 比(%)
売上高	8,735	11,443	12,538	13,500	962	107.7
売上総利益	3,211	3,709	3,981	4,200	219	105.5
営業利益	635	1,031	1,078	1,230	152	114.0
経常利益	808	1,036	1,046	1,230	184	117.6
当期純利益	396	652	568	780	212	137.2

対前年 単位:百万円	2011	2012	差異	主な差異要因	金額
売上高	12,538	13,500	962	【単 体】8.8%増 【グループ】3.9%増	802 160
売上原価	8,557	9,300	743	【単 体】原価率O.7P増 【グループ】原価率O.4P減	627 116
売上総利益	3,981	4,200	219		
販管費	2,902	2,970	68	【単 体】3.2%増 【グループ】3.7%増	53 15
営業利益	1,078	1,230	152		

Ⅳ. 株主還元



用語解説

- ・NVOCC (Non-Vessel Operating Common Carrier) 船舶を所有せず、船会社のスペース(船腹)を借りて利用し、顧客の貨物を運送する海上輸送業者
- ・混載輸送(LCL) 海上コンテナに複数の顧客の輸出貨物を詰め合わせる 混載輸送サービス
- ・フルコンテナ輸送(FCL) 顧客の貨物をコンテナ単位で輸送するサービス
- ·3PL

荷主企業の物流機能を一括請負し、最も効率的な物流 戦略の立案や物流システム構築の提案を行い、かつ、 物流オペレーションを行うアウトソーシングサービス



ご清聴ありがとうございました



取締役総合企画部長 三根 英樹

TEL 06-6260-4800 FAX 06-6260-4719

URL http://www.ntl-naigai.co.jp

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは既に具体化している事実を除き、本資料の作成時点で取得可能な情報に基づくものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。そのため、実際の業績などは本資料に記載の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があり、その内容を保証するものではありません。

(参考 I-1) 連結売上高及び利益の推移

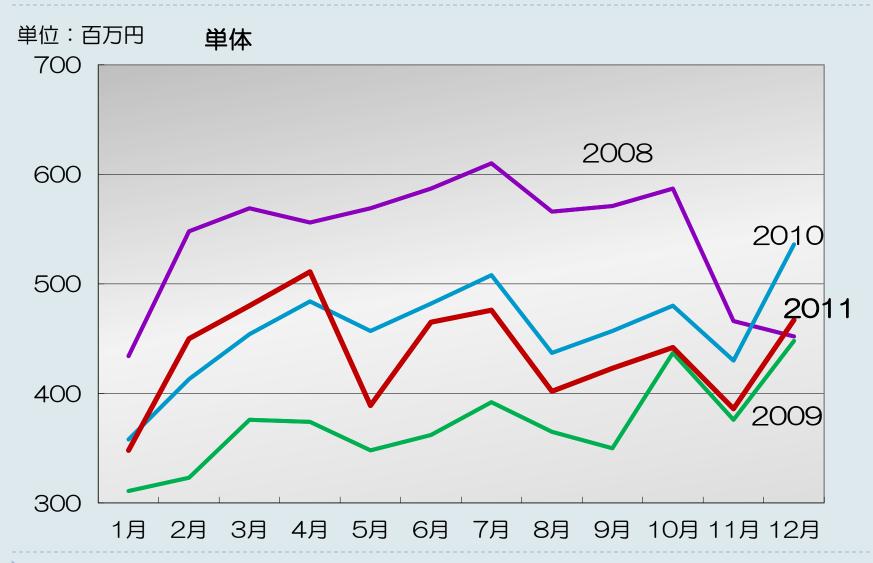
単位:百万円

	2009 実績	2010 実績	2011 実績	対1O 差異	対10 比率(%)
売上高	8,735	11,443	12,538	1,094	109.6
売上総利益	3,211	3,709	3,981	271	107.3
営業利益	635	1,031	1,078	47	104.6
経常利益	808	1,036	1,046	9	100.9
当期純利益	396	652	568	-83	87.1

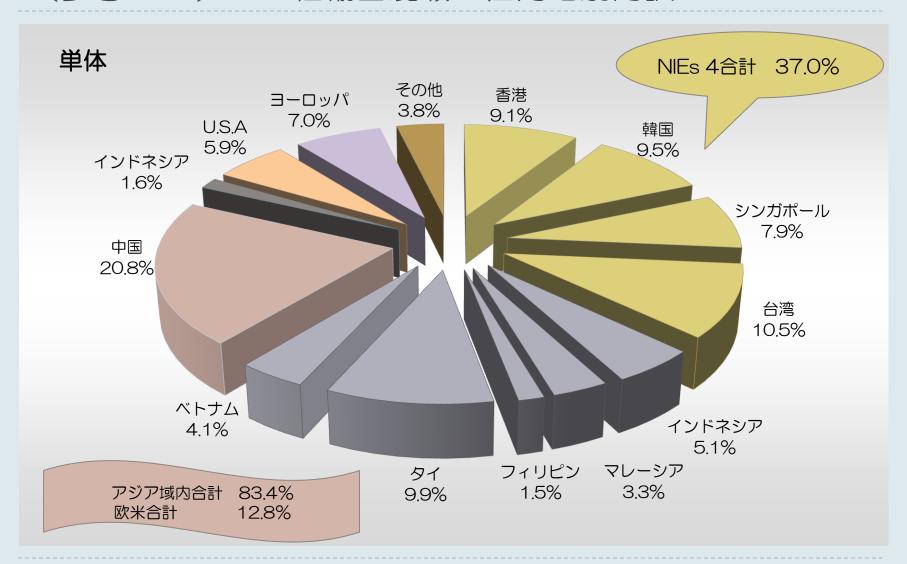
(参考 I-2) 単体損益及び差異要因

対前年/ 単位:百万円	2010	2011	差異	主な差異要因	影響額
売上高	9,137	9,096	△ 40	【輸出】1.7%減 【輸入】3.8%増	△124 83
売上原価	6,445	6,351	△ 94	原価率O.7ポイントダウン	
売上総利益	2,691	2,745	53		
販管費	1,937	1,997	60	人件費の増加68経費の減少8	
営業利益	754	747	△ 7		
経常利益	781	974	193	営業外損益の改善 受取配当金の増加 245 支払手数料の増加 △17	
税引前 当期純利益	781	846	64	特別損失の増加 投資有価証券評価損 52 過年度消費税等 34 その他 41	
当期純利益	470	585	114		

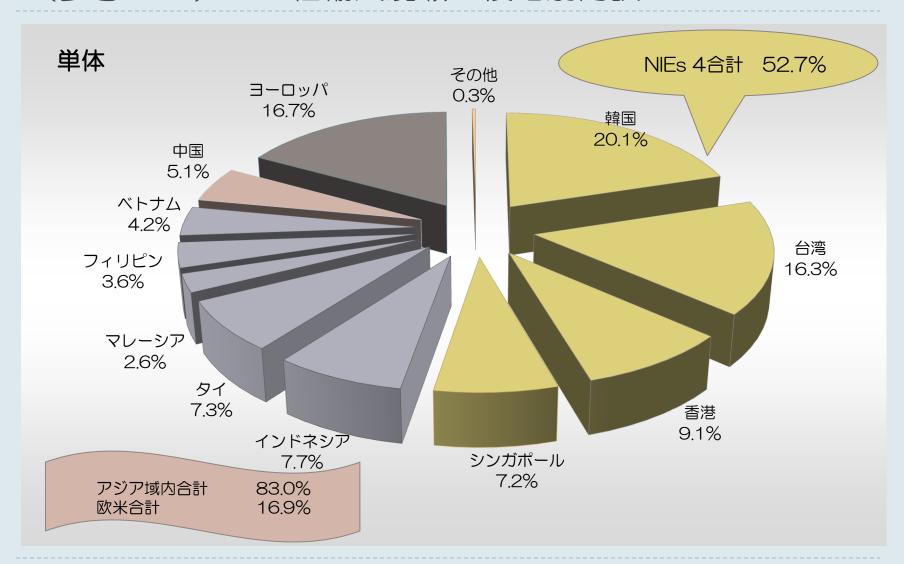
(参考 I-3) 最近4年間の輸出混載売上実績推移



(参考 I-4) 当社輸出混載の仕向地別内訳



(参考 I-5) 当社輸入混載の積地別内訳



(参考Ⅲ-1) 当社を取り巻く環境

プラス要因

マイナス要因

- *サプライチェーンの回復に 伴う生産性の改善
- *復興需要による国内での 投資と消費の増加
- *成長の高い中国・アジアを 得意とする強み
- *工場の海外移転等に伴う プロジェクト案件の発生
- *船舶大型化に伴う運賃低下

- *円高長期化と産業空洞化
- *大震災と原発事故の後遺症
- *EU債務危機に端を発するリスク懸念の拡大
- *欧米の消費低迷による新興国経済への影響
- *船社寡占化による運賃上昇の可能性

(参考Ⅲ-2) 予算策定の前提条件

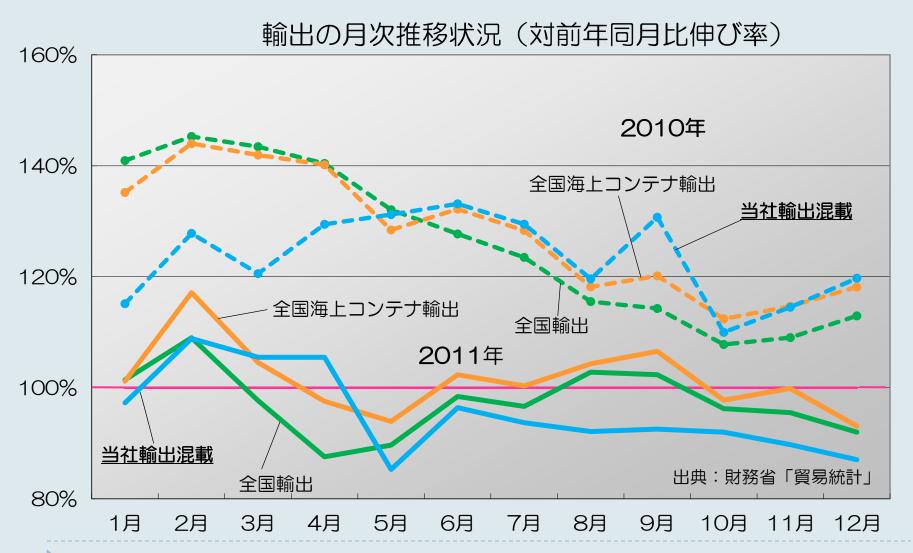
為替レート

予算策定レート=77円

対USドル1円の変動による 単体への影響額

売上高50 百万円粗利15 百万円

(参考Ⅲ-3) わが国輸出と当社輸出の月次推移



(参考Ⅲ-4) 単体売上高と営業利益の推移



(参考Ⅲ-5) 単体サービス別販売数量計画

単位:混載二千RT・フルコンテナ二千TEU (合計数量はTEU20 t 換算)

	(Bit X = 10.1 E o E o E o E o E o E					
	2011 実績	2012 計画	前年差異	前年比(%)		
輸出混載	546.3	562.4	16.1	102.9		
輸出フルコンテナ	21.2	21.8	0.6	102.8		
輸出計	970.2	998.6	28.4	102.9		
輸入混載	221.2	240.3	19.1	108.6		
輸入フルコンテナ	13.4	13.9	0.5	103.7		
輸入計	488.4	518.1	29.7	106.1		
輸出・輸入 合計	1,458.6	1,516.7	58.1	104.0		

(参考Ⅲ-6) 単体サービス別売上計画

単位:百万円	2011 実績	2012 計画	前年差異	前年比(%)
輸出混載	5,300	5,670	370	107.0
輸出フルコンテナ	1,558	1,683	125	108.0
その他	114	328	214	287.7
輸出計	6,972	7,681	709	110.2
輸入混載	1,582	1,621	39	102.5
輸入フルコンテナ	542	588	46	108.5
輸入計	2,124	2,209	85	104.0
輸出・輸入 合計	9,096	9,890	794	108.7